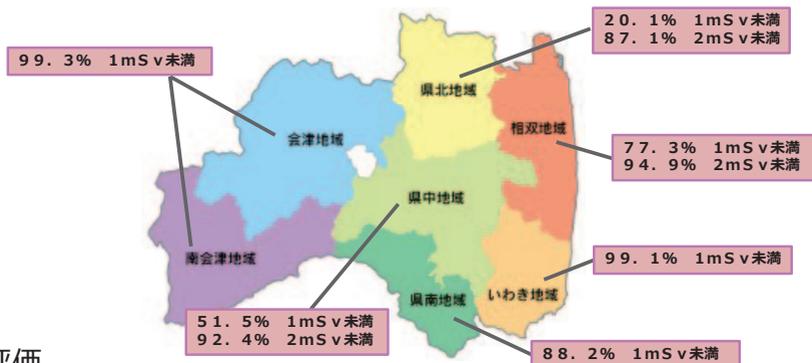


基本調査 基本調査 結果

最新の調査結果： <http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/kenkocoyosa-kentoiinkai.html> へ

地域別の外部被ばく実効線量の推計結果



評価

459,620名の推計結果(放射線業務従事経験者を除く)

これまでの疫学調査により、100 mSv以下での明らかな健康への影響は確認されていないことから、4か月間の外部被ばく実効線量推計値であるが「放射線による健康影響があるとは考えにくい」

第22回福島県「県民健康調査」検討委員会資料より作成

平成 27 年 12 月 31 日現在までに推計が行われた累計 54 万 7,380 人のうち、推計期間いっぱい（4 か月間）の行動記録を提出いただいた方が 46 万 8,748 人。そこから放射線業務従事経験者を除いた 45 万 9,620 人の推計結果を地域別に表にしたものです。地域別に見てみると、県南地域では 88.2%の方が、会津・南会津地域では 99.3%の方が 1 ミリシーベルト未満となり、相双地域については 77.3%の方が、いわき地域でも 99.1%の方が 1 ミリシーベルト未満となっています。また、最大値は相双地域の 25 ミリシーベルトでした。

本資料への収録日：平成 25 年 3 月 31 日

改訂日：平成 28 年 3 月 31 日